# 山梨県の新型コロナウイルス感染症の発生状況について

## 峡東保健所管内 注意報レベル入り

令和7年9月4日作成 山梨県感染症対策センター

令和7年第35週(8月25日~8月31日)の感染症発生動向調査結果は次のとおりです。

# 新型コロナウイルス感染症の定点あたり報告数<sup>※1</sup> 峡東保健所管内:13.00

注意報の基準値<sup>※2</sup>以上となったことから、県感染症対策センター(以下、YCDC)医師との 協議を踏まえ、峡東保健所管内は注意報レベルに入ったと判断しました。

また、県内全域において報告数が多い状況が続いています。

引き続き県内での流行の継続及び拡大に注意が必要であることから、裏面の予防対策を改 めて県民に周知したいので、報道機関の皆様方にも御協力をお願いいたします。

#### 【保健所別直近の定点あたりの報告数】

週	山梨県	中北	峡東	峡南	富士・東部	甲府市	参考:入院数
35 週(8/25~8/31)	10. 17	14. 50	13. 00	7. 67	5. 14	6. 43	26
34 週(8/18~8/24)	11.06	16. 50	9. 50	10. 67	8. 14	6. 14	46
33週 (8/11~8/17)	4. 66	6. 58	2. 50	6. 33	3. 43	3. 71	13
32週 (8/4~8/10) **3	6. 60	11. 08	6.00	4. 00	3. 14	4. 00	16
31 週(7/28~8/3)	5. 49	6. 92	8. 17	6. 33	2. 00	3. 86	15

- X1 【峡東保健所管内】 6 定点医療機関の合計報告数 78 人 78 人÷6 医療機関=13.00
- 新型コロナウイルス感染症注意喚起のために設定した『**本県独自基準』**(R6.4 から運用開始)  $\times 2$

以下の状況を目安に、YCDC 医師との協議を踏まえ総合的に判断し発令

保健所管内で1定点医療機関あたりの報告数が 10.00 以上

注意報レベル 保健所管内で1定点医療機関あたりの報告数が 15.00 以上 警報レベル

 $\times 3$ 第32週は医療機関からの追加報告を反映した数値を記載しています。

### 【直近の注意報・警報レベル入りの状況】

中北保健所管内 注意報 2024 年第 51 週 (12/16~12/22) ~2025 年第 1 週 (12/30~1/5)

警 報 2025年第34週(8/18~8/24)~継続

峡東保健所管内注意報2025 年第 2 週 (1/6~1/12) のみ峡南保健所管内注意報2025 年第 34 週 (8/18~8/24)

富士·東部保健所管内 注意報 2024年第30週(7/22~7/28)~2024年第34週(8/19~8/25) 甲府市保健所管内 注意報 2024年第29週(7/15~7/21)~2024年第34週(8/19~8/25)

### 【国内で増加傾向である NB. 1. 8. 1 (通称 ニンバス) に関する YCDC 医師の見解】

- ・NB.1.8.1 については、県内で実施しているゲノムサーベイランスでも検出されています。
- ・これまでの変異株と同様、主な感染経路はエアロゾル感染、飛沫感染、接触感染となるため、 **予防対策は引き続き手洗い、換気、マスク着用等咳エチケット**が大切です。
- ・ NB. 1. 8. 1 の重症化率は他の変異株と同様で、高齢者や基礎疾患のある方は特に注意が必要です。

# 新型コロナウイルス感染症の予防対策

### ●新型コロナウイルス感染症を予防するために

- ✓ 帰宅した際は、石けんによる手洗いやアルコールでの手指消毒をおこないましょう。
- ✓ 熱中症予防に留意しつつ、混雑した場所に行くときや、近い距離で会話するときなどには体調に不安のある方はマスクを着用しましょう。また、エアコン使用中も定期的に換気をして室内の空気を入れ換えましょう。
- ✓ 受診の付き添いや高齢者施設等への面会など、重症化リスクの高い人(高齢者や基礎疾患のある人など)と接する場合には、自分の体調は良好であっても予防対策をしっかりと行いましょう。

## ●キーワードは「咳エチケット」

- ✓ 咳・くしゃみの症状がある場合は、必ずマスクを着用する。
- ✓ マスクがない場合は、ハンカチなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむける。
- ✓ マスクは説明書を読んで正しく着用する。

## ●発熱、咳、喉の痛みがあるなど体調が悪い場合は

- ✓ 早めの医療機関の受診をご検討ください。特に、重症化リスクの高い人は、早期に 抗ウイルス薬を使用することで重症化予防が期待できます。
- ✓ 受診する際は事前に医療機関へ電話をして受診時間などの確認をし、マスクを 着用して受診しましょう。
- ✓ 外出を控え、十分な休養をとりましょう。